

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	01	164380	森林資源活用事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,945	4,463		518
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	1,374	1,070		-304
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,571	3,393		822

特定財源の内訳

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	~
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

地元産木材の建設物や燃料への利用を進める。

事業開始の背景・経緯

木材の有効活用と特用林産物の生産振興を目的に開始した。

事業概要

- 特用林産施設体制整備事業【R4→R5繰越明許】0円
生産用ほだ木の購入に対する補助
- 安全なきのこ原木の導入支援 500千円
安全なきのこ原木の導入に対する補助
- 木質資源活用支援事業 2,893千円
自伐型林業や松くい虫被害木活用に対する支援
- きのこ原木等処理事業 120千円
生産再開にむけた落葉層の除去を実施に対する支援
- 特用林産施設体制整備事業（繰越明許費）950千円
生産用ほだ木の購入に対する補助

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	山口 周行
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

森林資源活用事業 R4 4,463,128円

1. 特用林産施設体制整備事業（国庫）0円【R4→R5繰越】
特用林産物の経営基盤を強化し、被災地の復興を図る。
・取組内容 生産資材（きのこ原木）の導入
・実施主体 花巻農業協同組合、花巻市森林組合
・事業費 1,654,400円（@176円/本×9,400本）
・補助額 827,200円（補助率1/2）
2. 安全なきのこ原木の導入支援 500,100円
原木しいたけ生産の振興のため、安全なきのこ原木の導入に支援する
※農協等の団体が生産者に対する支援事業を行う場合に補助額の1/2を市が補助する
10,800本 500,100円
3. 木質資源活用支援事業 2,892,920円
(1) 素材搬入場所運営 1,768,800円
搬入場所において、受け入れ作業と木材管理を行う

(2) 木質資源活用支援事業補助金 724,120円
運搬経費補助 木材搬入場所からチップ工場までの運搬経費に対する補助
362.06トン 724,120円

(3) 森林作業道開設事業補助金 400,000円
森林施業を行うために必要な作業道の開設に対する補助
400m×1,000円/m=400,000円
4. きのこ原木等処理事業 119,708円
被災後、生産再開を断念もしくは規模縮小していた生産者が再度生産を再開する場合に、
ほだ場環境改善のために落葉層の除去を実施する
5. 特用林産施設体制整備事業（国庫）950,400円【R3→R4繰越】
特用林産物の経営基盤を強化し、被災地の復興を図る。
・取組内容 生産資材（きのこ原木）の導入
・実施主体 花巻農業協同組合、花巻市森林組合
・事業量 10,800本
・事業費 1,900,800円（@176円/本×10,800本）
・補助額 950,400円（補助率1/2）

令和4年度
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164410	森林整備事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		41,693	71,083		29,390
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	27,181	16,226		-10,955
	地方債	0	0		0
	その他	5,000	2,800		-2,200
	一般財源	9,512	52,057		42,545

特定財源の内訳					
事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～	

部重点施策における目標

地元産木材の建設物や燃料への利用を進める。

事業開始の背景・経緯
森林の多面的機能の増進には不可欠な作業であるため

事業概要
○森林整備 66,986千円（うち繰越明許費 50,994千円） 市有林の整備と管理 ○森林整備活動支援 973千円 森林経営計画作成や施業集約化に対する支援 ○民有林保全対策 3,124千円 森林整備事業（補助事業）のかさ上げ補助

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	山口周行
------	-------------------	------	------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

森林整備事業 R4 71,083千円

1. 森林整備 66,986千円
 - (1) 市有林等造林業務 19,414千円
 - ①再造林（滝田） 5.98ha 事業費 4,950千円
 - ②下刈（東晴山） 9.22ha 事業費 2,475千円
 - ③間伐・作業道（高松・滝田・倉沢） 18.80ha、1,880m 事業費 11,989千円【R3→R4繰越】
 ※令和3年度繰越明許、令和4年度完了
 - (2) 市有林調査業務 0円
調査を実施する施業箇所がなかったため実施せず
 - (3) 胡四王山周辺森整備業務委託 3,632千円

胡四王山周辺は市の重要な観光地であり、その観光資源である森林を守るため下刈、除伐、病害虫の駆除等を行い森林保全整備を行う。
業務委託 3,632千円
 - (4) 抵抗性アカマツの補植 29千円

重要な赤松林の保全のため、松くい虫被害に抵抗性があるアカマツの補植を行う。
アカマツ（コンテナ苗）150本 28,875円
 - (5) 市有林の維持管理及び計画的施業 4,527千円
 - ①市有林及び作業道の補修
業務委託（東晴山・滝田・小倉作業道補修） 4,496,195円
 - ②施業管理及び研修
研修旅費（第16回林政問題に関する研究会） 31,110円
 - (6) 市行造林交付金 379千円
 - (7) 日陰坂市有林復旧 39,005千円【R3→R4繰越】
令和2年7月27日の大雨により崩落した日陰坂市有林の治山工事を行う。
業務委託 39,005,041円
※令和3年度繰越明許、令和4年度完了

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164410	森林整備事業費

事業手法の詳細 2
<p>2. 森林整備活動支援973千円</p> <p>森林経営計画作成促進 973千円</p> <ul style="list-style-type: none">・取組内容 計画作成に必要な合意形成活動・交付額 8千円/ha×26.59ha=213千円 38千円/ha×20.00ha=760千円 <p>3. 民有林保全対策 3,124千円</p> <p>森林整備の適切な実行を促進するため、森林整備事業で実施した再造林・下刈・除間伐等の経費に対して7～22%の嵩上げ補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">・再造林、下刈、作業道、特殊地帯（補助率22%） 補助額 3,124千円・除間伐、枝打ち（補助率7%） 補助額 0円

事業手法の詳細 3

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164470	森林経営支援事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		49,046	58,514		9,468
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	49,046	58,514		9,468

特定財源の内訳

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

私有林の森林経営を促進させるため、意欲ある林業事業者の育成と森林経営計画の作成を支援する。小規模所有者については市有林を中核に、共同による森林経営計画を推進し、森林の経営管理の高度化を図る。

事業開始の背景・経緯

森林経営計画の策定状況 民有林32,225haのうち5,290ha（策定率16.4%）県全体の策定率24%
中山間の高齢化、不在村化に対応し、経営の受委託の促進が必要。
森林経営管理法が平成30年5月に成立し、平成31年4月1日施行。

事業概要

- スマート林業の構築 36,629千円
- 森林経営の推進 1,320千円
- 人材の確保育成 210千円
- 里山整備の促進 4,989千円
- 森林の保全 0千円
- 木材活用の推進 15,366千円

担当部署	13200000 農林部 農村林務	担当課長	山口 周行
------	-------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 1 スマート林業の構築 36,629,295円
 - (1) 森林資源情報の把握・解析 34,857,030円
 - 【概要】市内の森林の航空レーザ計測及び解析等業務の委託及び調査用機器の導入
 - 【内容】航空レーザ計測業務委託（花巻・石鳥谷・東和地区の一部 10,000ha） 34,034,000円
GISシステム運用業務委託 737,000円
携帯電話使用料 86,030円
 - (2) 林地台帳の運用 1,534,000円
 - 【概要】林地台帳のデータ等更新業務の委託
 - (3) ICT機器等導入支援 238,265円
 - 【概要】地理空間情報やICT等の実践的な取り組みに必要な機器導入支援(補助率1/2)
- 2 森林経営の推進（集約化と森林整備の推進） 1,319,762円
 - (1) 森林経営の推進と集約化の促進 1,319,762円
 - 【概要】森林経営を進めるための意向調査・個別相談及び森林経営計画作成支援
 - 【内容】①森林所有者の意向調査・説明・個別相談
個別相談用消耗品 73,890円
資料印刷製本 198,000円
森林経営促進等業務委託 740,300円
 - ②森林経営計画作成支援
区域計画集約化業務委託 0円
※市有林との共同計画の要望がなかったため
 - ③森林経営支援用車両
燃料 13,212円
自動車リース（スズキイグニスR3.11～R8.10） 294,360円
 - (2) 路網整備 0円
 - 【概要】森林の集約化に必要な路網整備。
 - 【内容】市有林との共同計画区域での作業道整備、既設林道の一部改修、既設作業道の維持管理
※森林経営計画を策定した民間林業事業者から、年度内の林道補修要望がなかったため
 - (3) 針広混交林・広葉樹林整備事業補助金 0円（5,246,021円を令和5年度へ繰越）
 - 【概要】針広混交林・広葉樹林の整備を支援。
 - 【内容】針広混交林・広葉樹林における更新伐・作業道整備を支援。
- 3 人材の確保育成 210,060円
 - (1) 森林施業プランナーの育成支援 11,000円
 - 【概要】森林経営計画を進めるための森林施業プランナー育成補助
 - 【補助金】対象経費の1/2（研修・受験費用、旅費、テキスト代等）
 - (2) 林業労働者の技術向上等の支援 199,060円
 - 【概要】林業労働者の技術向上や人材確保に必要な事業に支援
 - 【内容】スマート林業研修、高校生等を対象とした現場見学などの開催
消耗品 25,862円
技術向上研修等への参加支援 173,198円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	06	02	02	164470	森林経営支援事業費

事業手法の詳細 2					
4	里山整備の促進	4,989,000円	<p>里山整備活動支援交付金 4,989,000円</p> <p>【概要】 里山整備等への取り組みに対する補助</p> <p>【交付先】 自治会等の地域住民による団体またはNPO法人等の保全活動団体（3名以上）</p> <p>【内容】 補助① 森林施業技術の技術指導等研修 補助② 森林保全作業の実践活動 補助③ 里山の間伐 補助④ 運搬経費（間伐等施行箇所から小口買取ステーションまでの運賃）</p>		
5	森林の保全	0円	<p>山地災害等防災応急対策 0円</p> <p>【概要】 山地災害の防災、応急対策</p> <p>【内容】 山地災害の防災対策、被災時の応急対策業務</p> <p>※対応が必要な案件が1件あったが、積雪により年度内の対応が困難であり、令和5年度の対応としたため。</p>		
6	木材活用の推進	15,366,077円	<p>【概要】 市内森林資源の循環利用と地域林業の推進</p> <p>【内容】 植える、育てる、伐る、使うという循環利用に充てるため積み立てる。</p> <p>基金積立 15,365,862円 利子積立金 215円</p>		

事業手法の詳細 3					